

株式会社千葉銀行 会社説明会



2022年3月
株式会社 **千葉銀行**
(東証第1部 : 8331)

目次

千葉銀行について

千葉銀行の概要	3
店舗ネットワーク	4
千葉県のポテンシャル	5
千葉県内シェア・世界の銀行との比較	6
他行との比較	7-8
健全性に関する指標	9
連結利益の推移	10
業績概要	11

事業内容

法人のお客さま	13
個人のお客さま	14
資産運用業務	15
信託・相続関連業務	16
キャッシュレス事業	17
新事業	18
TSUBASAアライアンス	19
千葉・武蔵野アライアンス/千葉・横浜パートナーシップ	20

DX戦略

現 中期経営計画におけるDX戦略	22
ちばぎんアプリ	23
法人ポータル	24

サステナビリティ

持続的経営の実現に向けて	26
E 環境	27-28
S 地域・社会	29-30
G ガバナンス	31

株主還元

配当・自己株式取得	33
株主優待制度	34
株式指標・千葉銀行株価の推移	35

千葉銀行について

千葉銀行の概要

会社概要（2021年9月30日現在）

商号	株式会社千葉銀行
上場	東証1部（証券コード：8331）
設立	1943年3月
代表者	取締役頭取 米本 努
従業員数	4,236人
総資産	18兆3,742億円
資本金	1,450億円
発行済株式数	815,521千株
時価総額	5,945億円



2020年9月竣工 ちばぎん本店ビル

「日経225」
「JPX日経400」
採用銘柄

千葉銀行
マスコットキャラクター
「ひまりん」

グループ会社一覧

クレジットカード

- ちばぎんジェーシービーカード
- ちばぎんディーシーカード

信用保証・債権管理

- ちばぎん保証
- ちば債権回収

調査・コンサルティング

- ちばぎん総合研究所
- ちばぎんコンピューターサービス
- T&Iイノベーションセンター

リース・ベンチャーキャピタル

- ちばぎんリース
- ちばぎんキャピタル



証券・資産運用

- ちばぎん証券
- ちばぎんアセットマネジメント

地域商社



ちばぎん商店株式会社

2021年5月～

業務委託・職業紹介

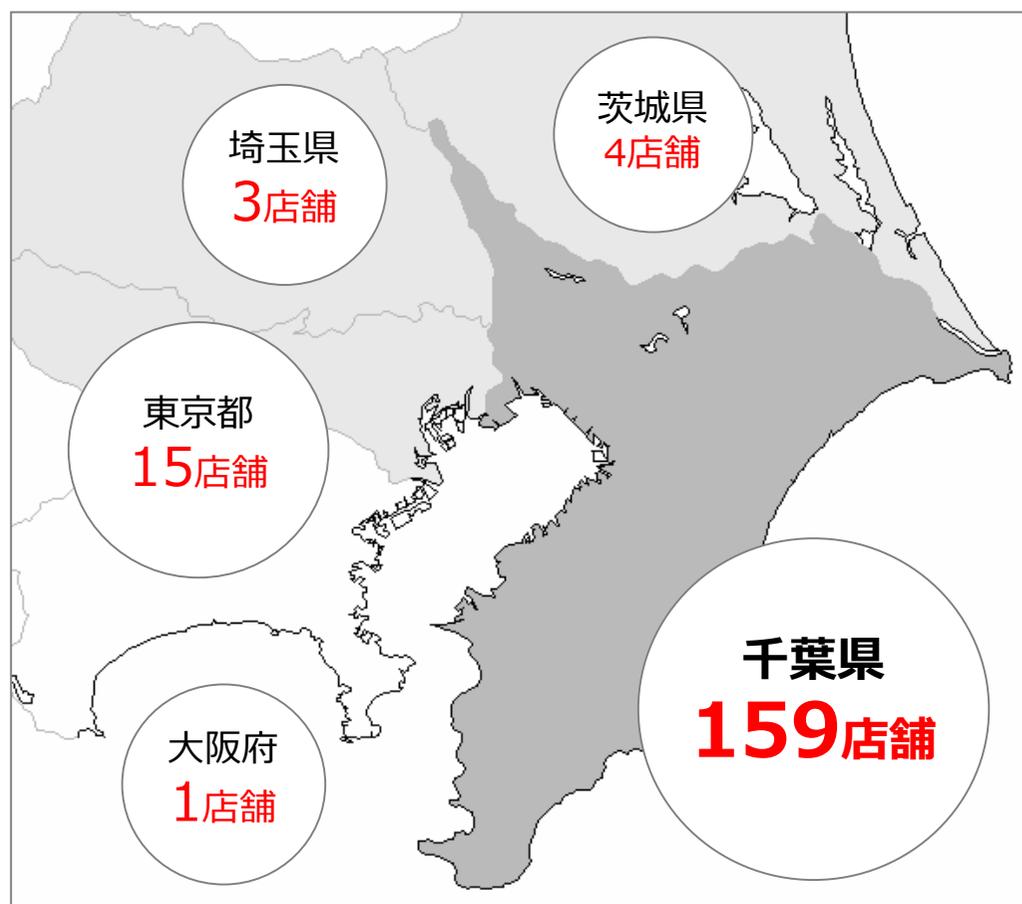
- ちばぎんキャリアサービス
- ちばぎんハートフル
- 総武

店舗ネットワーク

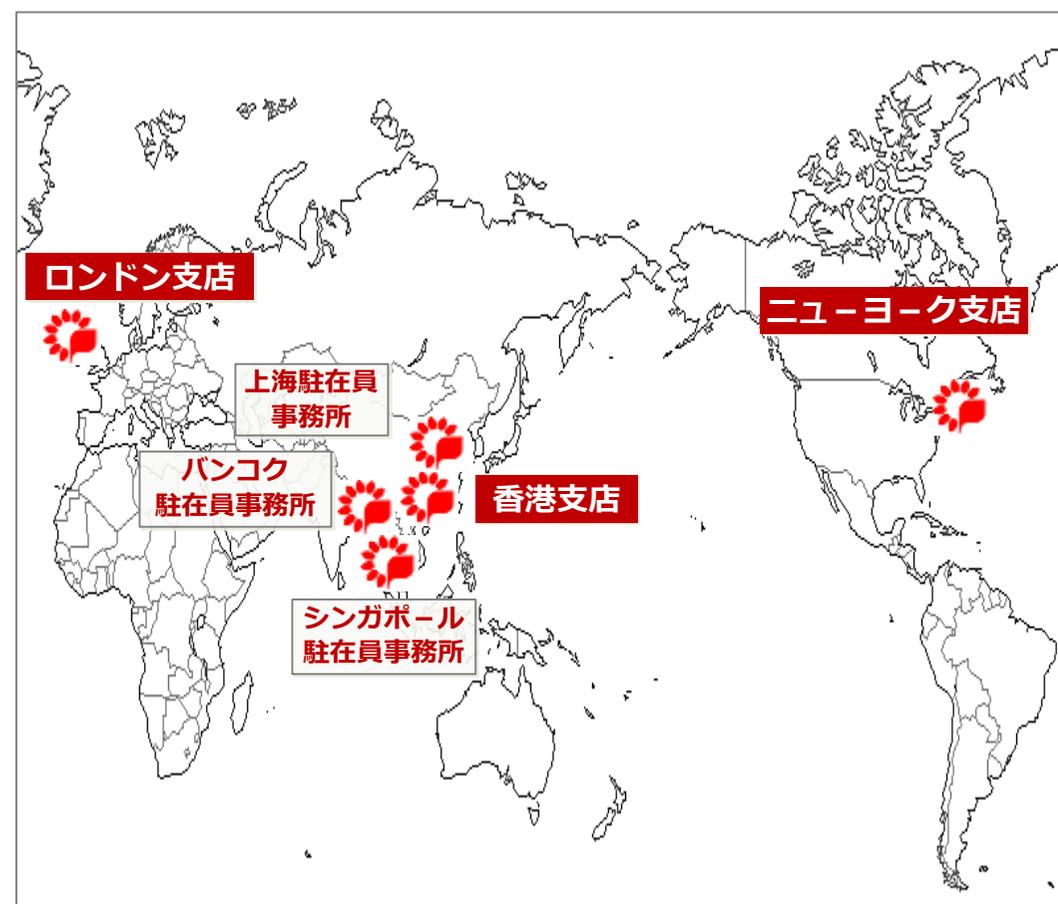
国内外の店舗数（2021年9月30日現在）

国内拠点

182店舗、両替出張所 3か所

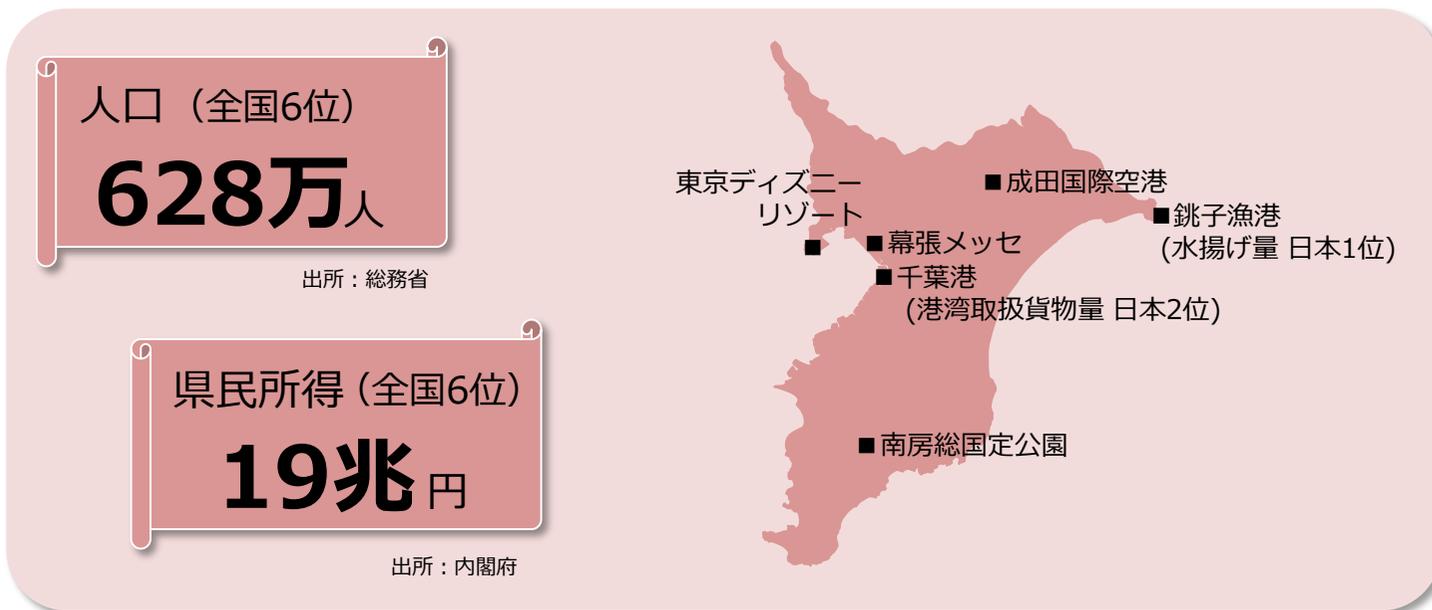


海外拠点

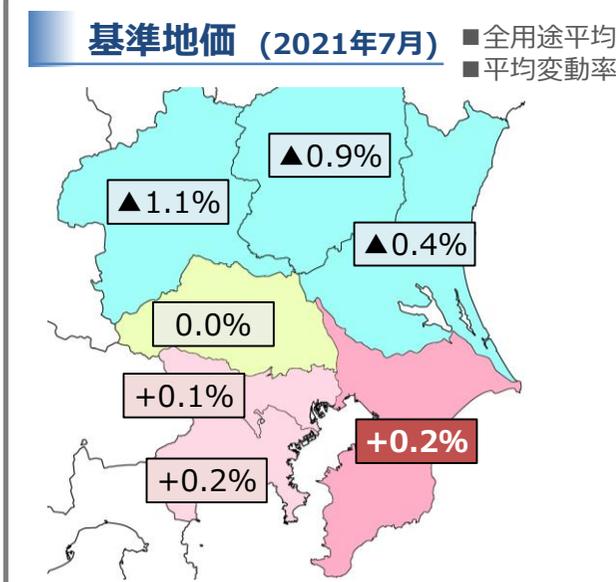
3店舗（ニューヨーク、香港、ロンドン）
3駐在員事務所（上海、シンガポール、バンコク）

千葉県のポテンシャル

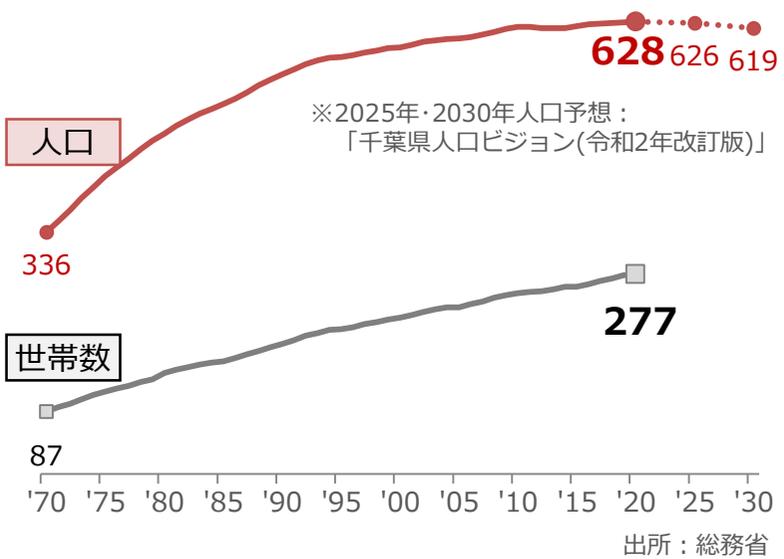
コロナ禍の中でも千葉県の経済環境は良好



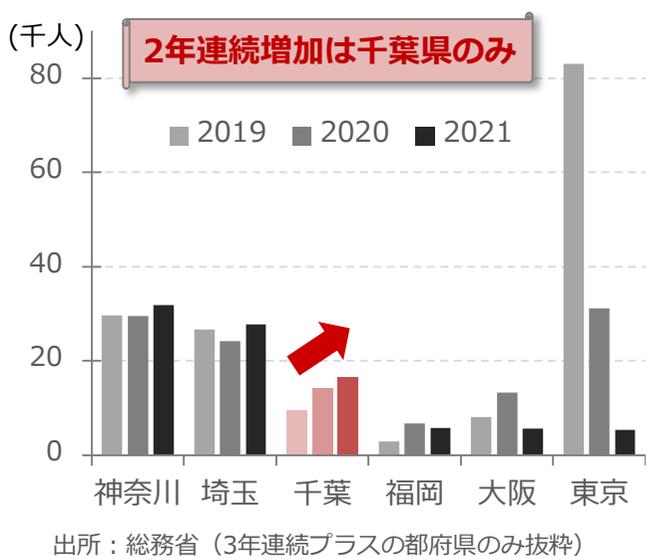
地価推移



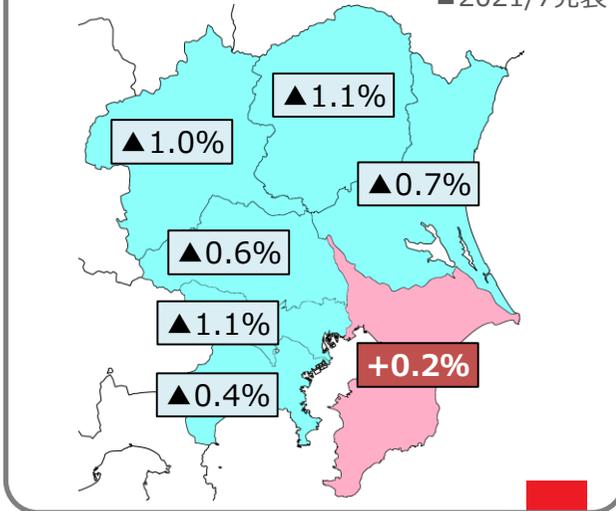
千葉県の人口・世帯数



都道府県別転入超過数



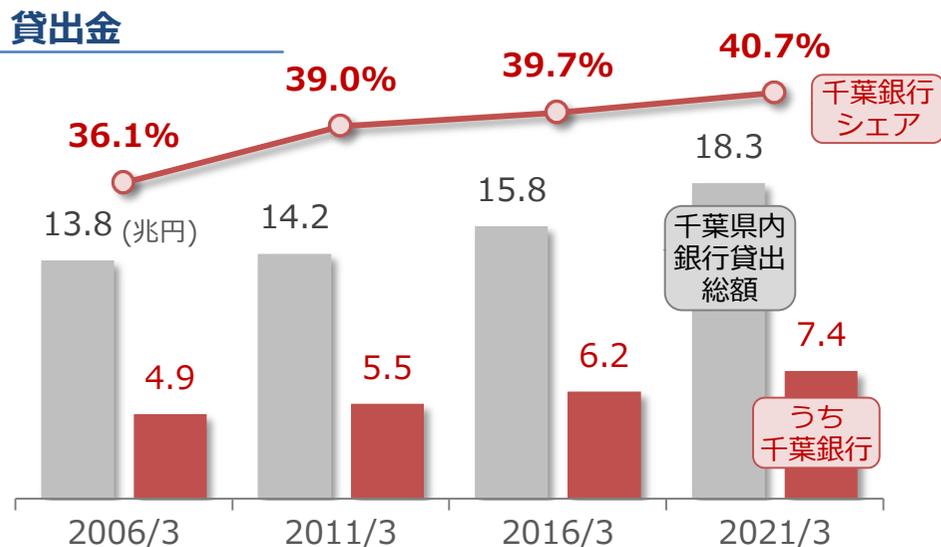
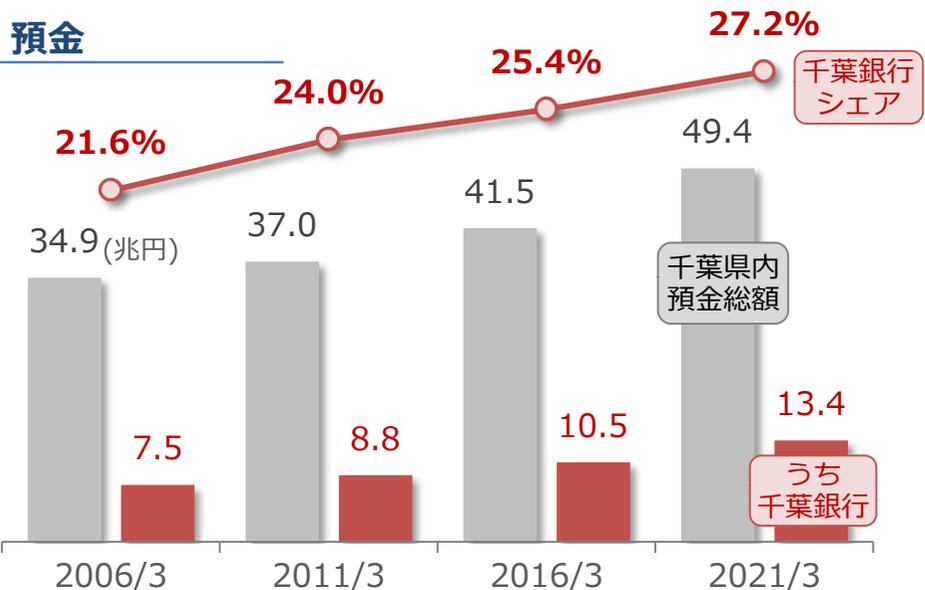
路線価 (2021年1月)



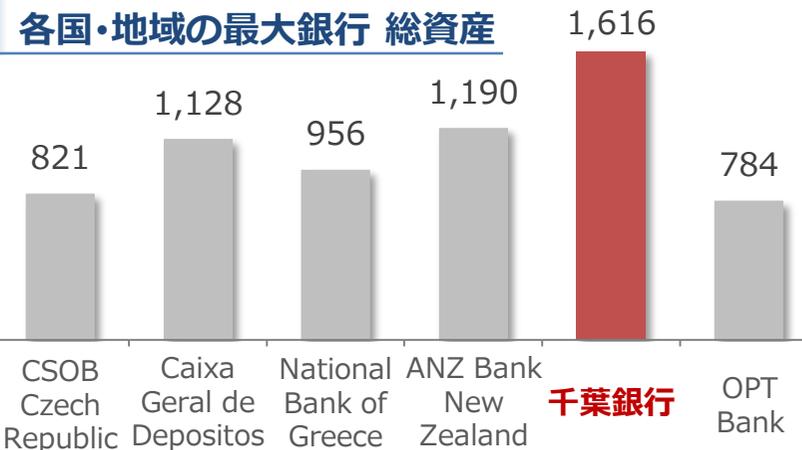
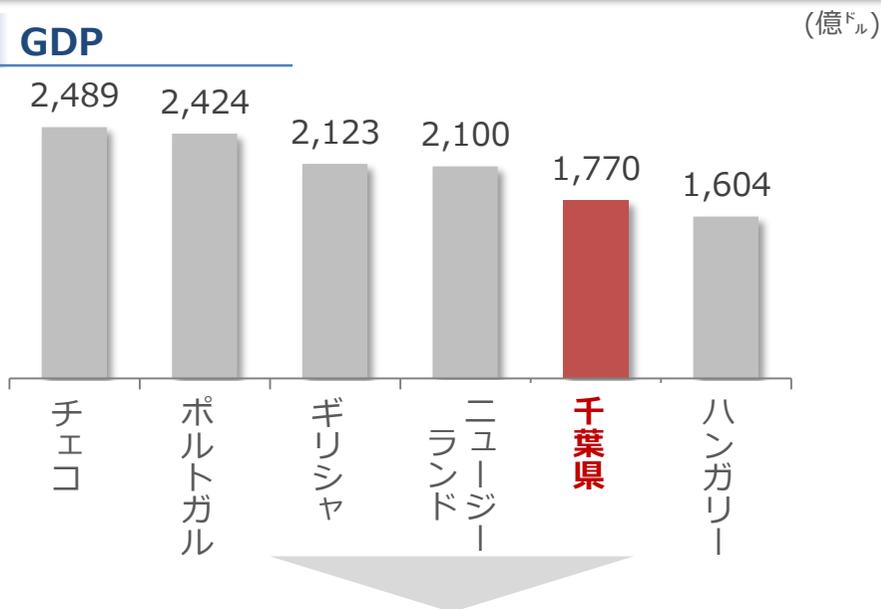
千葉県内シェア・世界の銀行との比較

千葉県で圧倒的な営業基盤を確立 / 世界各国の最大銀行と比較しても相応の規模

千葉県内 残高・シェア



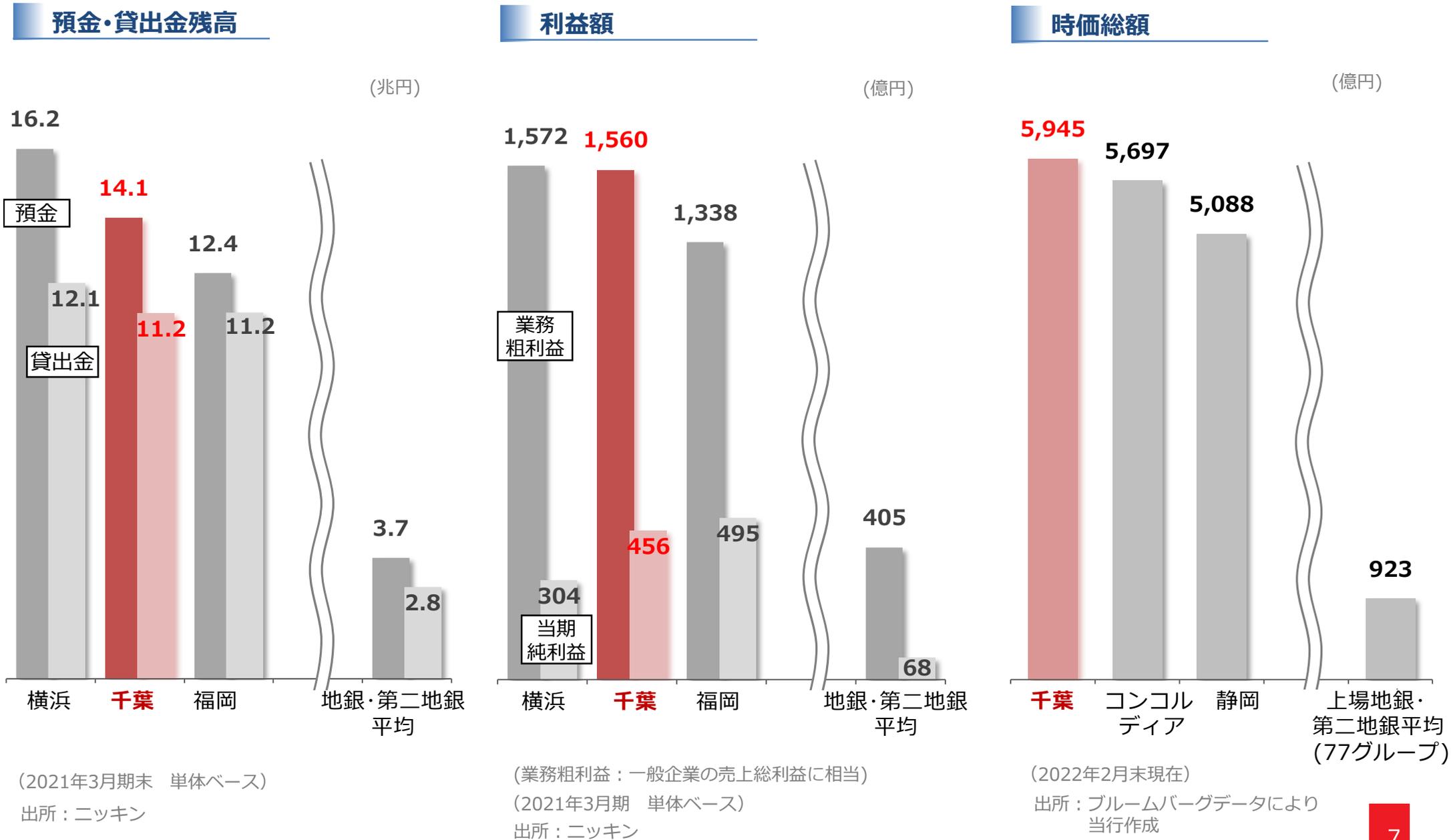
千葉県の経済規模 (世界各国と比較) 千葉銀行の総資産 (最大銀行との比較)



出所：主要国GDPはIMF World Economic Outlook、千葉県GDPは内閣府統計（主要国は2018年1～12月、千葉県は2018年4月～2019年3月のデータ）国内最大銀行の総資産はThe Banker(2021年版)

他行との比較①

地銀平均を大きく上回る資産規模・利益水準



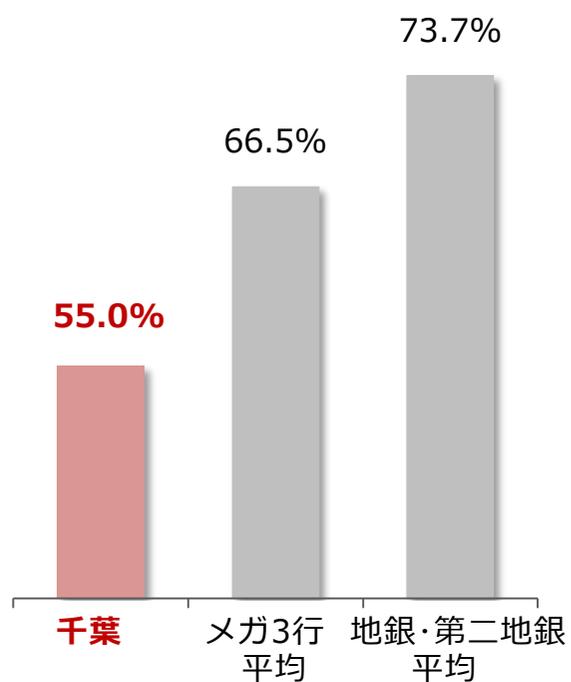
他行との比較②

邦銀トップレベルの効率的な事業運営、高い健全性

経費率 (OHR)

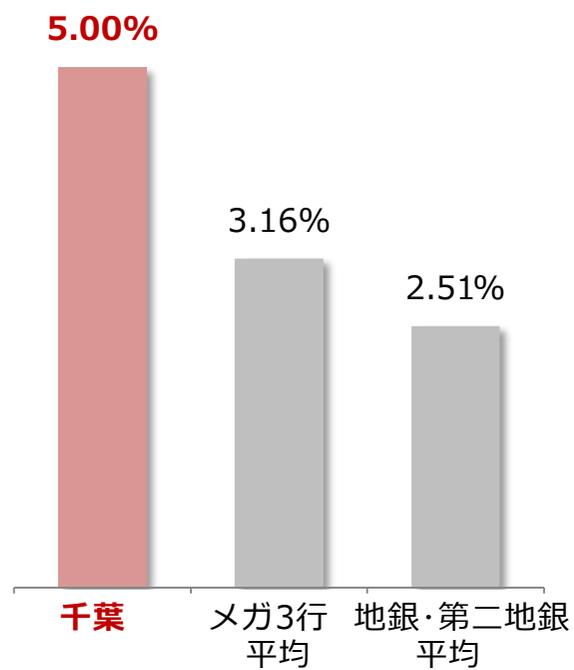
〔2021/3期〕

低い方が良い



自己資本利益率 (ROE)〔2021/3期〕

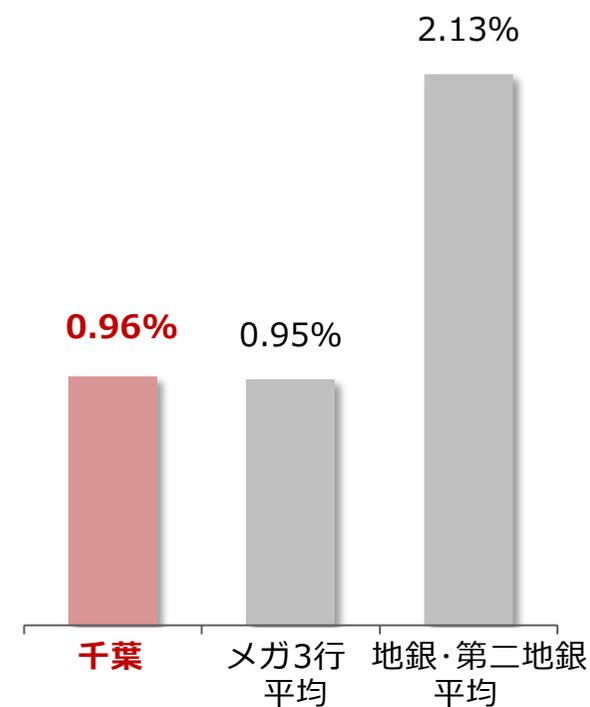
高い方が良い



不良債権比率

〔2021/12末〕

低い方が良い



(経費/業務粗利益)

※ニッキンによる修正後OHR

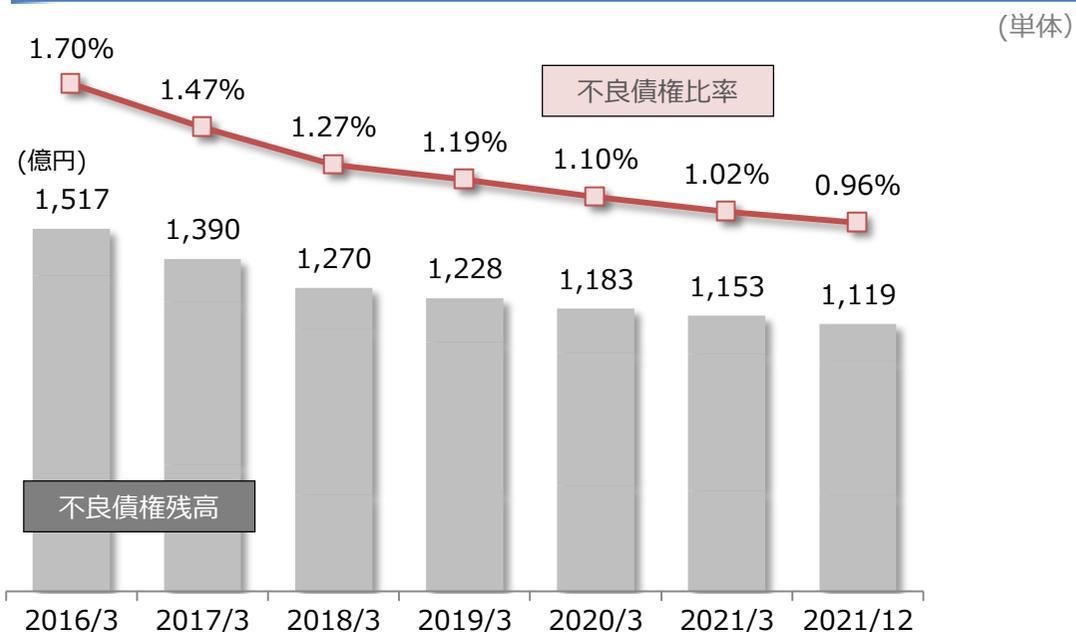
(当期純利益/純資産〔年度平均〕)

出所：ニッキンレポート
(単体ベース、単純平均)

健全性に関する指標

他行比高い健全性を維持

不良債権(金融再生法開示債権)残高・不良債権比率

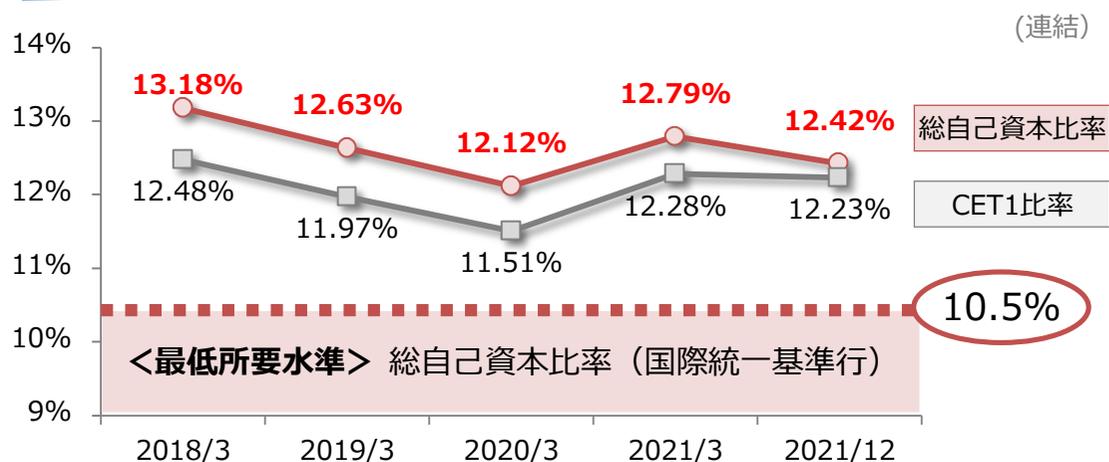


外部格付 (Moody's 長期格付)

	地方銀行	大手行等
A1	千葉 静岡	三菱UFJ みずほ 三井住友 三井住友信託
A2	横浜 中国	りそな
A3	福岡 常陽	

(2022年2月末時点)

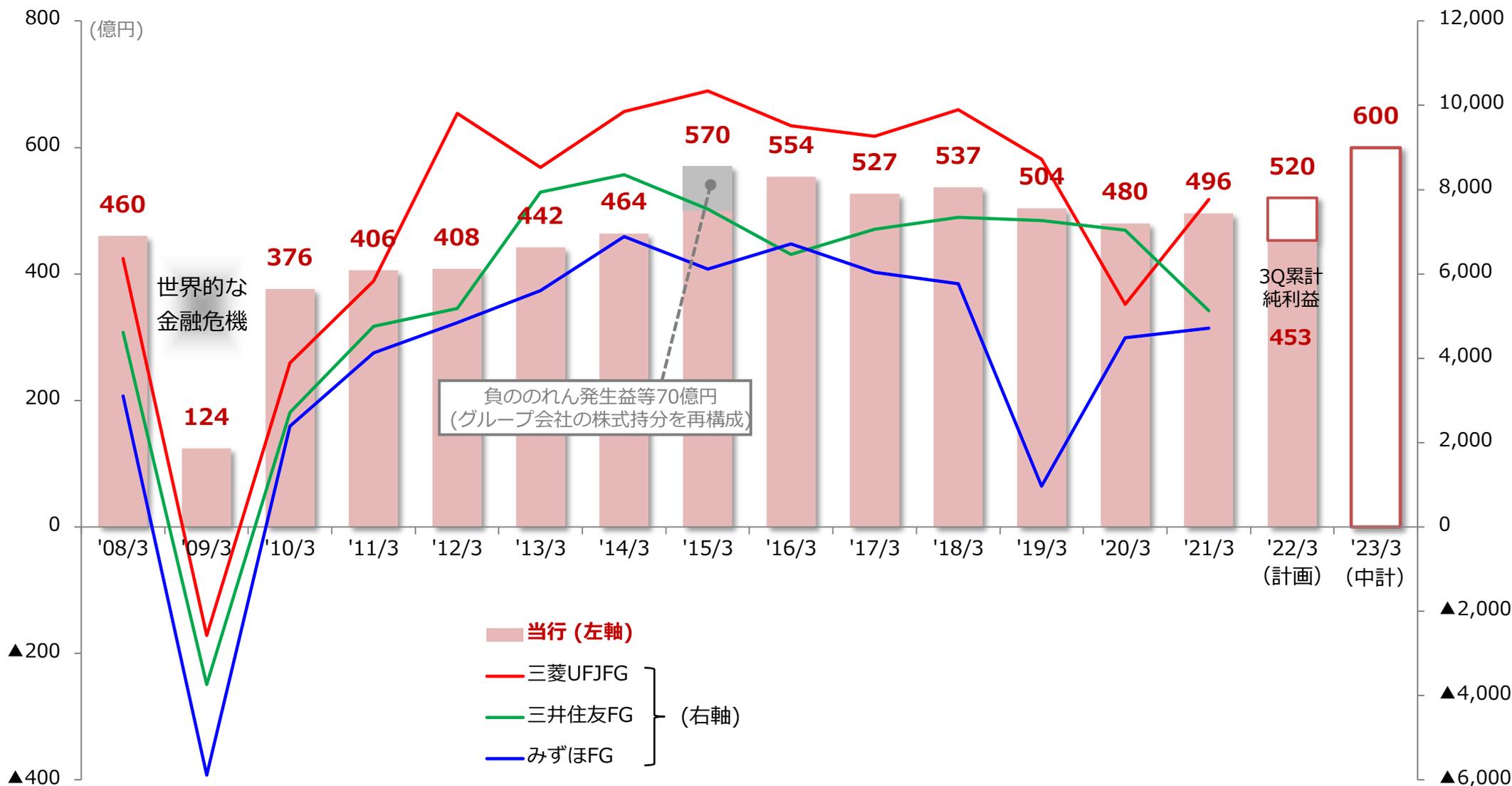
自己資本比率



連結利益の推移

安定的な利益成長を実現

親会社に帰属する当期純利益



2022年3月期業績は順調に推移

- 3Q累計当期純利益の進捗率は、2022年3月期計画に対して単体91%、連結87%と順調に推移
- 通期の当期純利益は、単体490億円（前期比+33億）、連結520億円（同比+23億）を計画

単体	(億円)	2021/3	2022/3	前期比	2021/3	2022/3	前年同期比	進捗率
			(計画)		1-3Q	1-3Q		
業務粗利益		1,560	1,618	57	1,184	1,248	64	77%
うち、資金利益		1,245	1,297	51	951	1,019	68	
うち、役員取引等利益		261	280	18	182	195	12	
経費 (△)		860	855	△ 5	860	637	△ 222	
実質業務純益		700	763	62	536	611	74	80%
コア業務純益		703	752	48	535	602	67	
除く投資信託解約損益		662	718	56	497	570	72	
一般貸倒引当金純繰入額 (△)		32	8	△ 24	13	3	△ 9	
業務純益		667	755	87	523	607	83	
臨時損益		△ 25	△ 65	△ 39	9	13	3	
経常利益		642	690	47	533	620	87	89%
当期純利益		456	490	33	384	448	63	91%
与信関係費用 (△)		104	100	△ 4	46	27	△ 19	
連結	(億円)	2021/3	2022/3	前期比	2021/3	2022/3	前年同期比	進捗率
連結経常利益		718	755	36	581	650	68	86%
親会社株主に帰属する当期純利益		496	520	23	405	453	48	87%

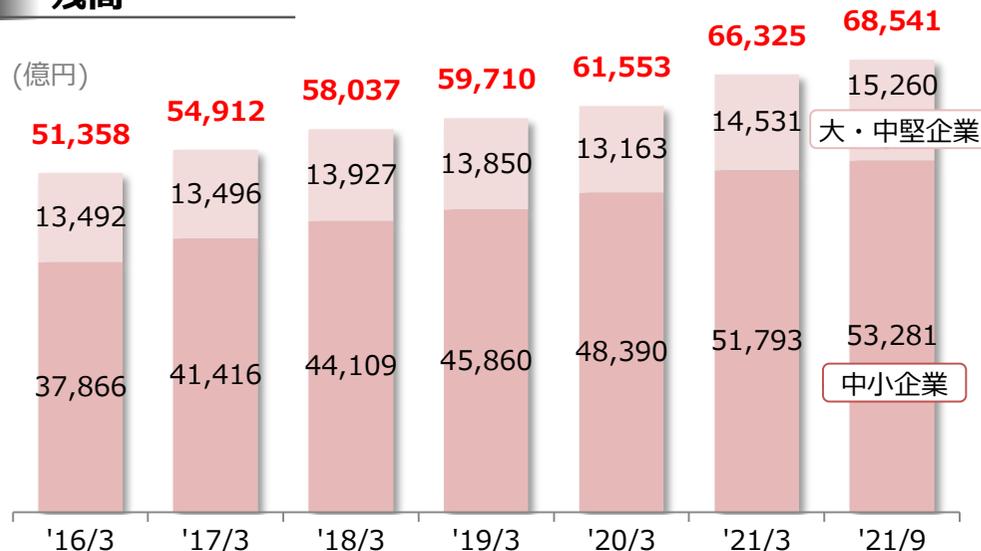
事業内容

法人のお客さま

総合的なソリューションをご提供

事業者向け貸出

残高

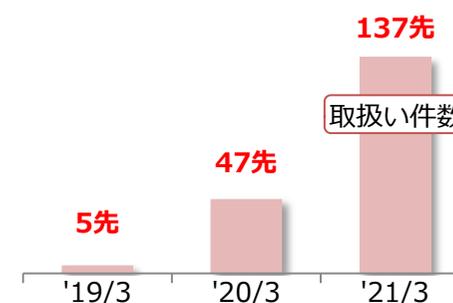


融資先数



課題解決に向けたコンサルティング

アドバイザリー業務



中計・経営戦略

人事労務

補助金申請

組織再編

経営管理

事業拡大

M&A・事業承継

支援先 (21/3月期) **1,007**先

ICTコンサルティング

2021年4月～
デジタル分野における
コンサルティングを開始

総合的なソリューションを
お客さまに提供

グループ
会社

海外
ネット
ワーク

アライ
アンス
行

ちばぎんキャリアサービス

CRi ちばぎん総合研究所

ちばぎんキャピタル

ちばぎんリース

ちばぎんコンピュータサービス

TSUBASA
ALLIANCE

AMALLIANCE
千葉・武蔵野 フライアンス

千葉・横浜 パートナースHIP
CHIBA YOKOHAMA PARTNERSHIP

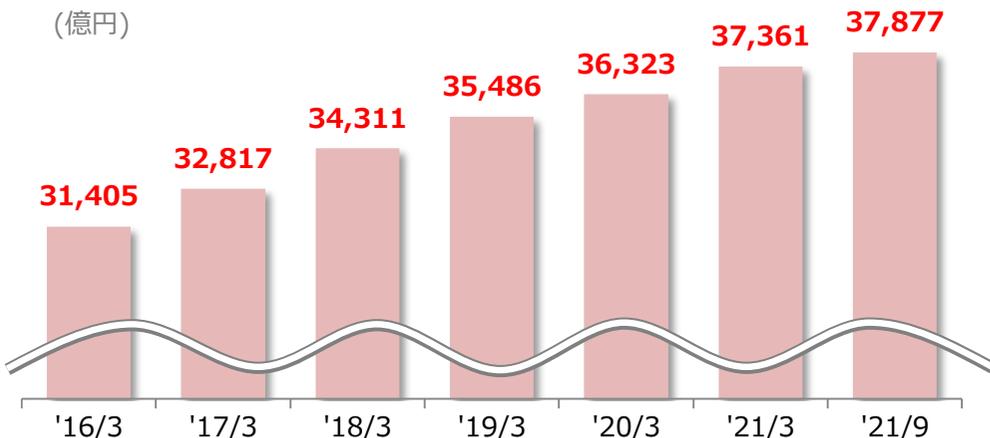
個人のお客さま

お客さまのニーズに的確にお応えするとともに利便性の向上を図る

住宅ローン

残高

(億円)



Web完結スキーム

- 事前審査申込から融資実行まで全てのお手続きがWebで完結 (2022年4月以降、ローン拠点で順次導入予定)



事前審査は
現在もWebから
お申込みいただけます



充実保障で安心の団体信用生命保険

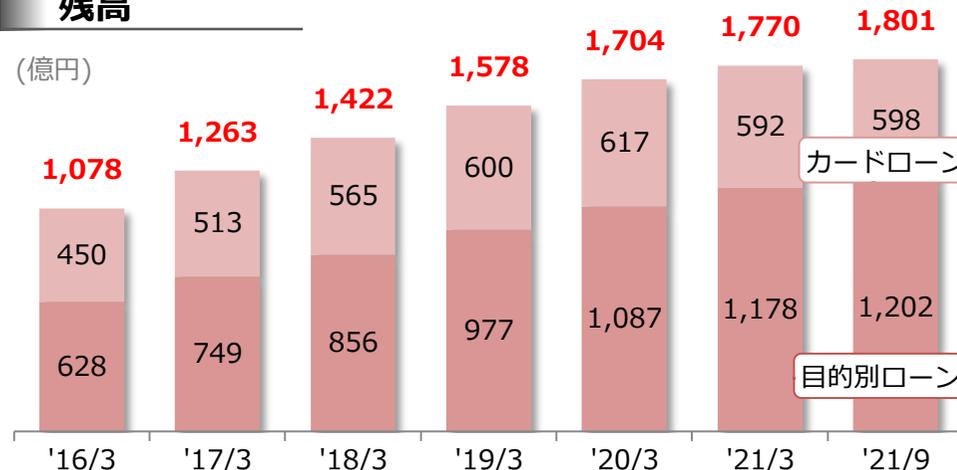
- 万が一に備えて安心の全傷病団信や11疾病団信の取扱い



無担保ローン

残高

(億円)



Web完結スキーム

- マイカーローン・教育ローン等のお借入れ手続きが全てWebで完結



目的別ローンの受付・仮審査業務をRPA化

仮審査日数

2~4日

0~1日

お客さまの
利便性向上

「お客さま本位」の業務運営を徹底し、お客さまの多様な資産運用ニーズに対応

「お客さま本位」の業務運営
(フィデューシャリー・デューティー)に関する方針



- お客さまの最善の利益の追求
- 利益相反の適切な管理
- 手数料等の明確化
- 重要な情報の分かりやすい提供
- お客さまにふさわしいサービスの提供
- 従業員に対する適切な動機付けの枠組み等

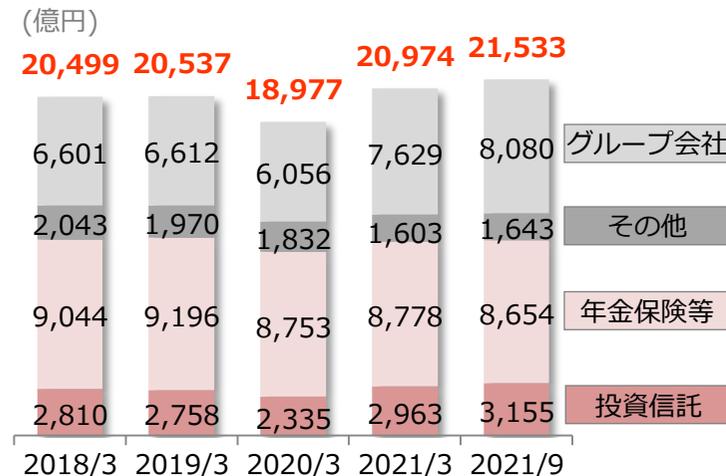
外部格付

R&Iによる「顧客本位の投
信販売会社評価」に
おいて「S」評価取得



2020年6月
取得

残高 (グループ)

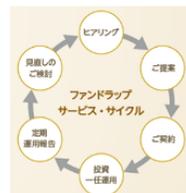


資金作りや資産運用にお役立ていただける
幅広い商品をご提案いたします



■ 2021/4～
TSUBASAファンドラップ

- ・ お客さまひとりひとりに合わせた資産配分
- ・ 投資一任運用



■ ちばぎんアセットマネジメント

評価対象42社中1位、地銀系列運用会社の受賞初

リフィニティブ・リッパー・ファンド
・アワード・ジャパン2021
投資信託 株式部門 最優秀会社賞

お客さまのライフイベント毎に
最適なソリューションを提供します



■ LDS (ライフデザインシステム) の活用

お客さまの意向の
ヒアリング

資金計画や
将来設計のシミュレーション

最適な
ソリューションの提供



マネープランや保険のことを、
休日でもお気軽にご相談いただけます



ほけんの窓口 @ちばぎん

ちばぎん
コンサルティングプラザ

千葉 船橋 市川



信託・相続関連業務

高齢化社会に対応した商品・サービスを拡充

2006年6月より銀行本体で信託業務をスタート

地方銀行初

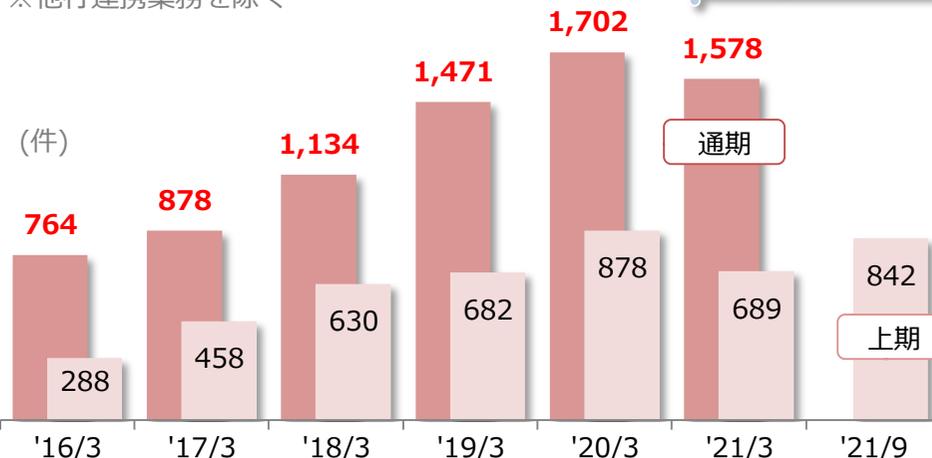
相続関連業務		信託業務	
遺言信託	遺産整理業務	土地信託	後見制度支援信託
遺言作成サポートサービス	ファミリートラストサポートサービス	公益信託	遺言代用信託
		特定贈与信託	財産管理信託

認知症対策ニーズ

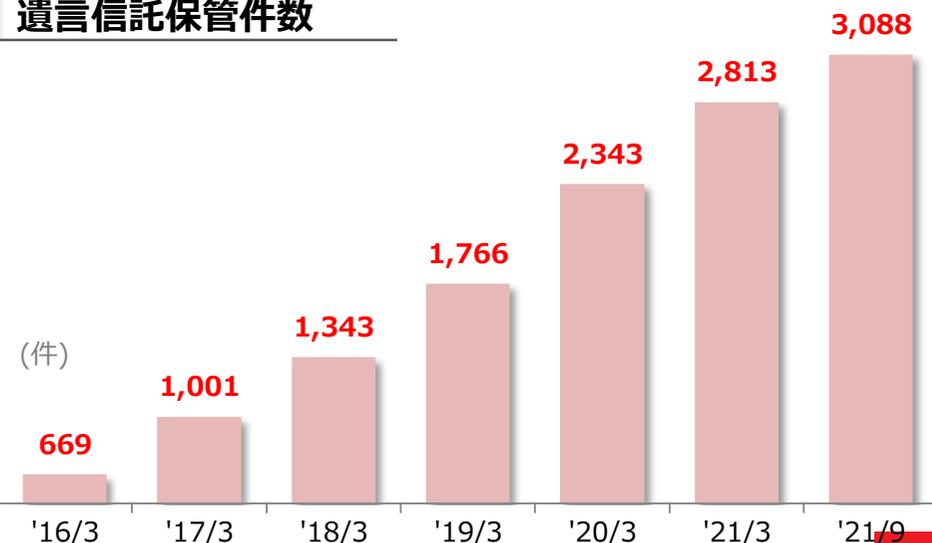
人生100年時代の多様なニーズにお応えする
認知症対策サービスも充実

相続関連業務取扱件数

※他行連携業務を除く



遺言信託保管件数



ちばぎん

相続のご相談は、「ちばぎん」へ

遺言信託
(遺言作成サポートサービス)

元気なうちに準備をしましょう!
ちばぎんで終活!!

子どもは仕事がいいから自分が一先、相続手続きができるかしら...

子どもがいないが自分にもしものことがあった時、配偶者に面倒をかけたくないな。

面倒を見てくれる子どもがいない、遺産も残したいのよね。

不動産は両立している子どもに残さないかな...

遺産整理業務
(相続手続き代行サービス)

突然のご相続で、お困りの相続人の皆さまへ

親がなくなったけど、自分にもしものことがあった時、配偶者に面倒をかけたくないな。

親が取り戻していた金品がなくなっていて、手続きが大変そう。

代して、相続手続きのために仕事は休めない...

戸籍の集め方や遺産分割協議書の作り方がわからない。

ちばぎんが、遺言の作成や相続手続きをお手伝いします!

キャッシュレス事業

キャッシュレス決済ニーズの高まりを捉えた加盟店事業・カード事業を展開

本体加盟店事業

- 1台の端末で国際ブランド・電子マネー・モバイル決済に対応
- 締め日を選べるので、入金サイクルの短縮化が可能



TSUBASA ちばぎん Visa デビットカード



使ったその場で引き落とし

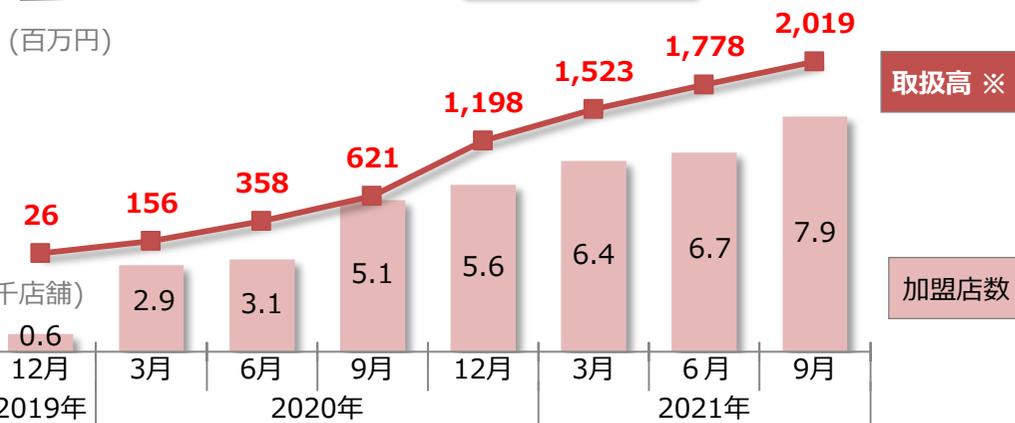


- 新規口座に自動付帯
- 一般カードは年会費不要
- 当行口座をお持ちの15歳以上（中学生除く）の方なら誰でもお申込み可能

加盟店数・取扱高

2019年10月～

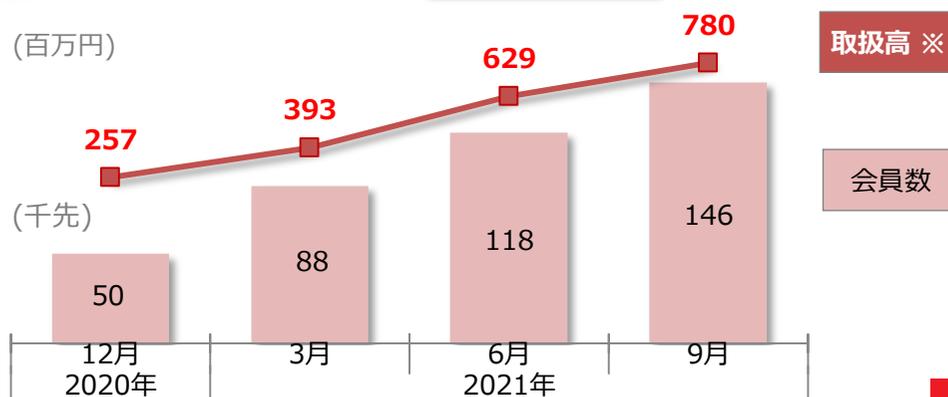
(百万円)



会員数・取扱高

2020年10月～

(百万円)



※取扱高：該当月における1ヵ月間の決済額

既存のビジネスの枠組みを超えた新たな事業やサービスを提供

地域商社

クラウドファンディングサイト
「C-VALUE」
2021年10月オープン



サイトオープン初日に
4プロジェクトが目標金額達成！

■ 毎月5～10の新規プロジェクトを公開予定

目標達成率**798%**

個別ブランド

個別商品を
ブランド化



ECサイト

継続販売



クラウド
ファンディング

新商品・サービス
の発掘・創出

Step 1.
「地域産品」



生産者



食品製造
加工業



飲食店



コト体験

Step 2.
「ライフイベント」



住宅



自動車

Step 3.
「暮らし」



健康/介護



教育



食品小売

千葉にもっと
VALUEを。

C-VALUE
by ちばきん商店

クラウドファンディングサイト
「シーバリュー」始動。

挑戦する人も、挑戦を応援する人も。

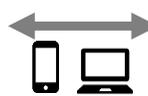


リモート金融コンサルティングサービス

2022年4月営業開始予定



会員登録・
ご契約



お金に関する
総合的な
アドバイス

投資助言・代理業者

株式会社
オンアド

中立性・リモート完結・
アドバイスに特化

金融機関

銀行
証券会社
保険会社 等

金融商品や金融サービスの
媒介等は行わない

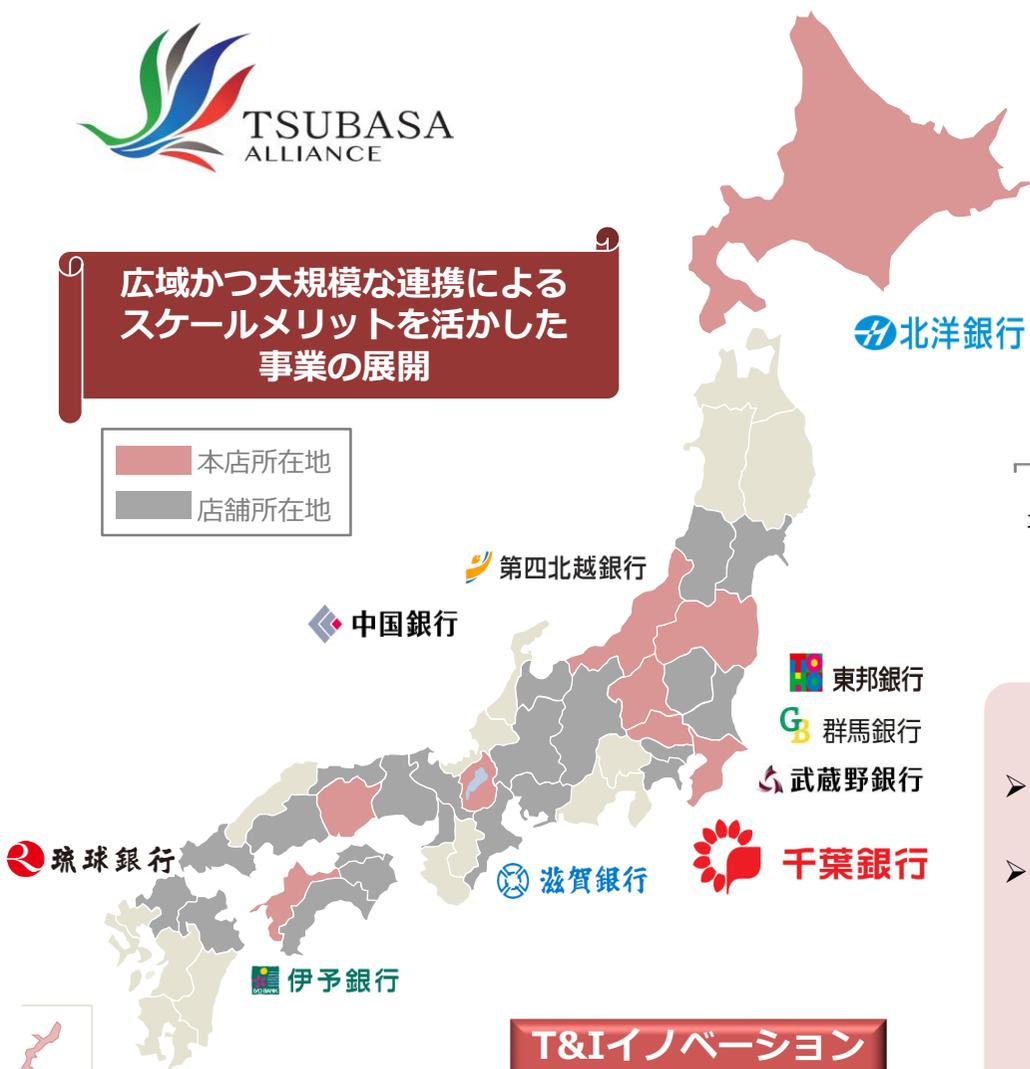


参加行の知見を集約しながら連携の取組みを一層高度化



広域かつ大規模な連携による
スケールメリットを活かした
事業の展開

■ 本店所在地
■ 店舗所在地



T&Iイノベーション
センター

- API共通基盤
- FinTech

連携

TSUBASAアライアンス
株式会社

- 各行に共通する**重要課題への対応、業務の集約**
- 各行が先行開発した**先進的サービス・機能の横展開**

AMLセンター

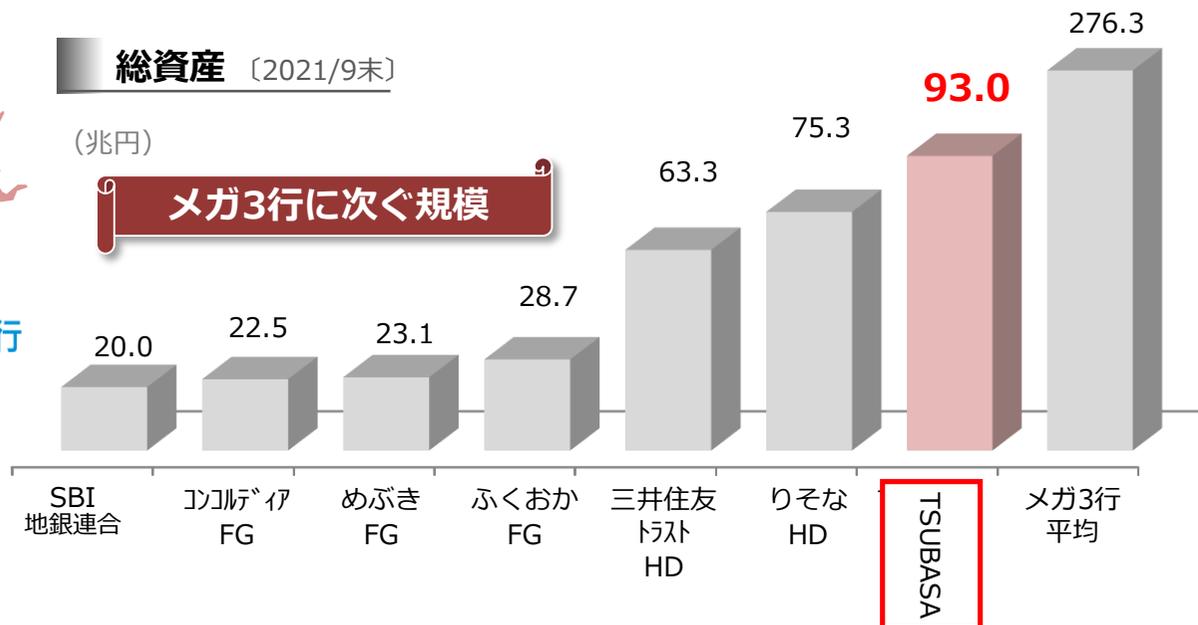
事業戦略部

DX、人材育成、ESG・SDGs
新事業、情報集約・活用

総資産 [2021/9末]

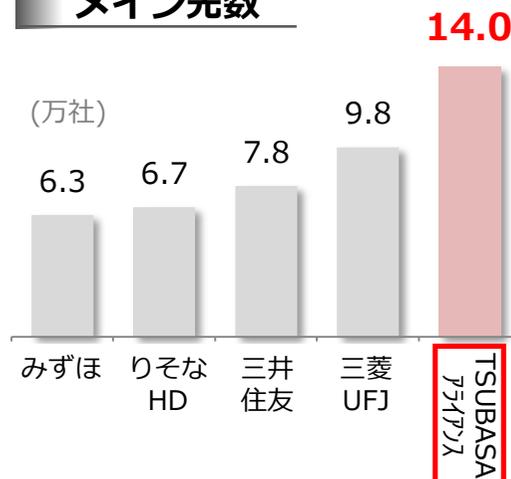
(兆円)

メガ3行に次ぐ規模



メイン先数

(万社)



出所：帝国データバンク
「全国メインバンク動向調査 2020年」

首都圏で隣接する地銀同士が課題やノウハウを共有することで付加価値の高いサービスを提供

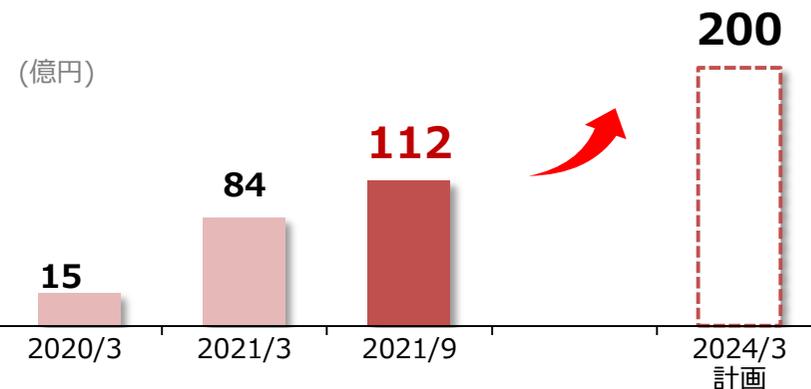
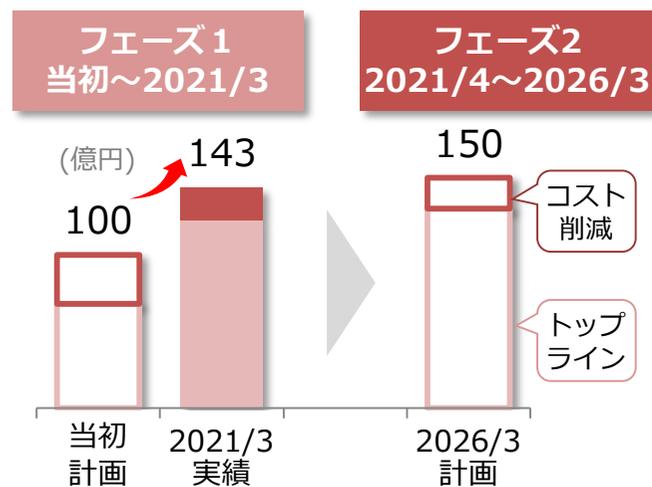


地銀連携のフロントランナーとして、
深化した地方銀行の姿を実現する

地銀トップ行同士のノウハウを活用した
先進的なサービスや新事業の創出

累計提携効果額（5年）

累計提携効果額推移

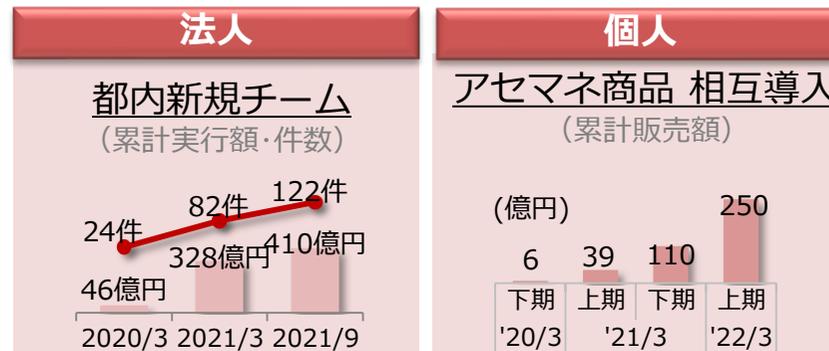


新5か年計画（2021年4月～）

各種連携施策

■ 営業部門、人材育成、DX、サステナビリティ等で連携

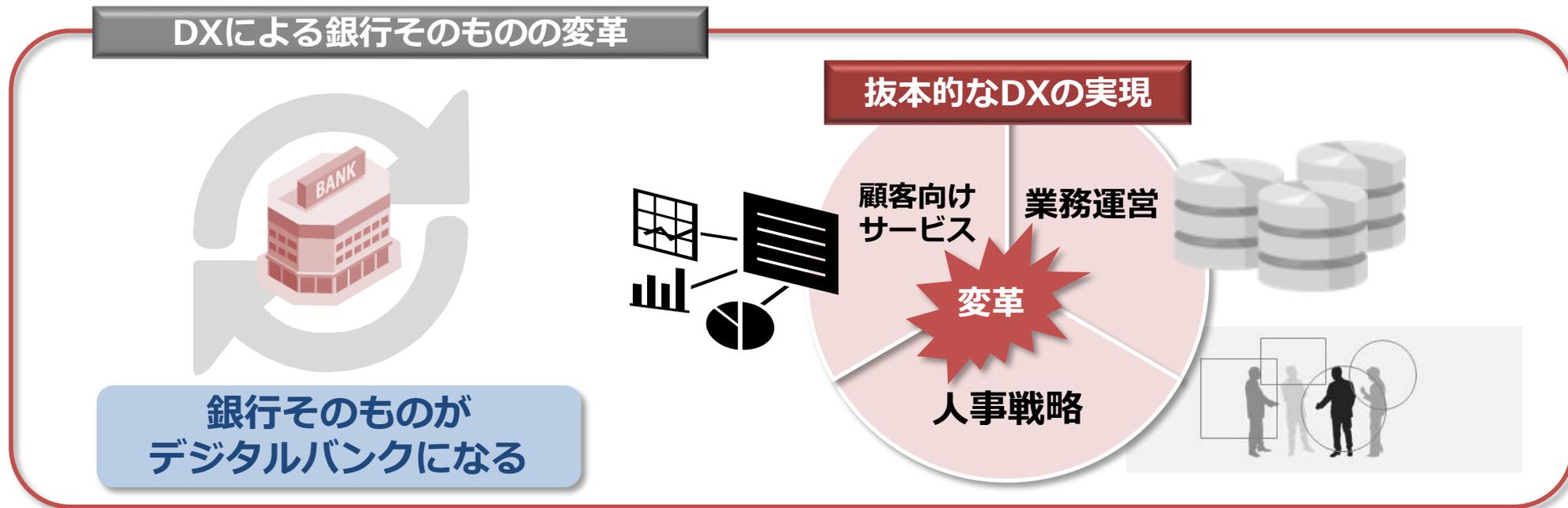
Create	Match	Advance
<p>新領域での連携</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル化対応 新規事業創出 	<p>共通化・共同化の加速</p> <ul style="list-style-type: none"> 事務共同化・共通化領域の拡大 キャッシュレスの協業 	<p>これまでの取組みの継続・深化</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存施策の強化 シ・ローン ノウハウ共有 人材交流促進



DX戦略

現 中期経営計画におけるDX戦略

抜本的なDXの実現に向けて、銀行そのものを変革



7つの重要課題

- 顧客サービスのデジタル化
- データの活用
- 事務の効率化
- 新事業の立上げ
- 本部業務を含めた業務運営のデジタル化
- リスク管理の強化
- DX人材の確保

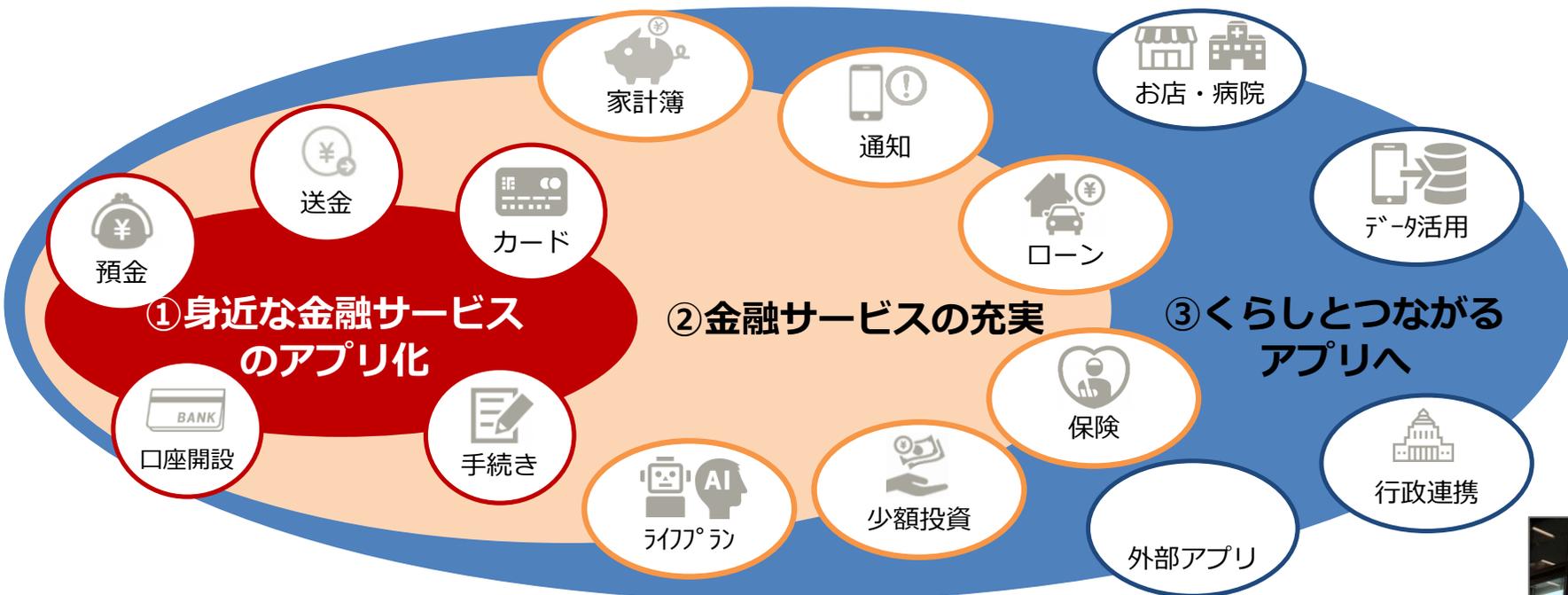
DXにより実現したいこと

- CX※の向上**
※ カスタマー・エクスペリエンス
- 生産性の向上**

「くらしとつながるアプリ」へ向け、順調にアップグレードを継続

 **ムーンショット目標** 

「最高のアプリ」を全てのお客さまに提供する
～お客さまのくらしとつながり、あらゆるタイミングで常に使われるアプリ～



第1フェーズ
2020年4月

第2フェーズ
2020年11月

第3フェーズ
2021年6月

第3.5フェーズ
2021年11月

第4・第5フェーズ
小単位の開発サイクルで機能追加

- ・残高・入出金明細照会
- ・振替
- ・通帳アプリ連携

- ・定期預金取引
- ・振込（行内宛）
- ・デビットカード連携
- ・住宅・無担保ローン申込
- ・Apple Pay・Google Pay
- ・外部アプリ連携

- ・振込（他行宛）
- ・カードローン
- ・来店予約

- ・バーコード収納（税・公共料金他 支払い）
- ・投信口座情報拡充
- ・地域商社へのリンク

- ・定期・積立定期預金 口座開設
- ・諸手続き（住所変更等）
- ・eKYC（電子上の本人確認）
- ・通知・レコメンド
- ・アプリローン
- ・地域商社連携

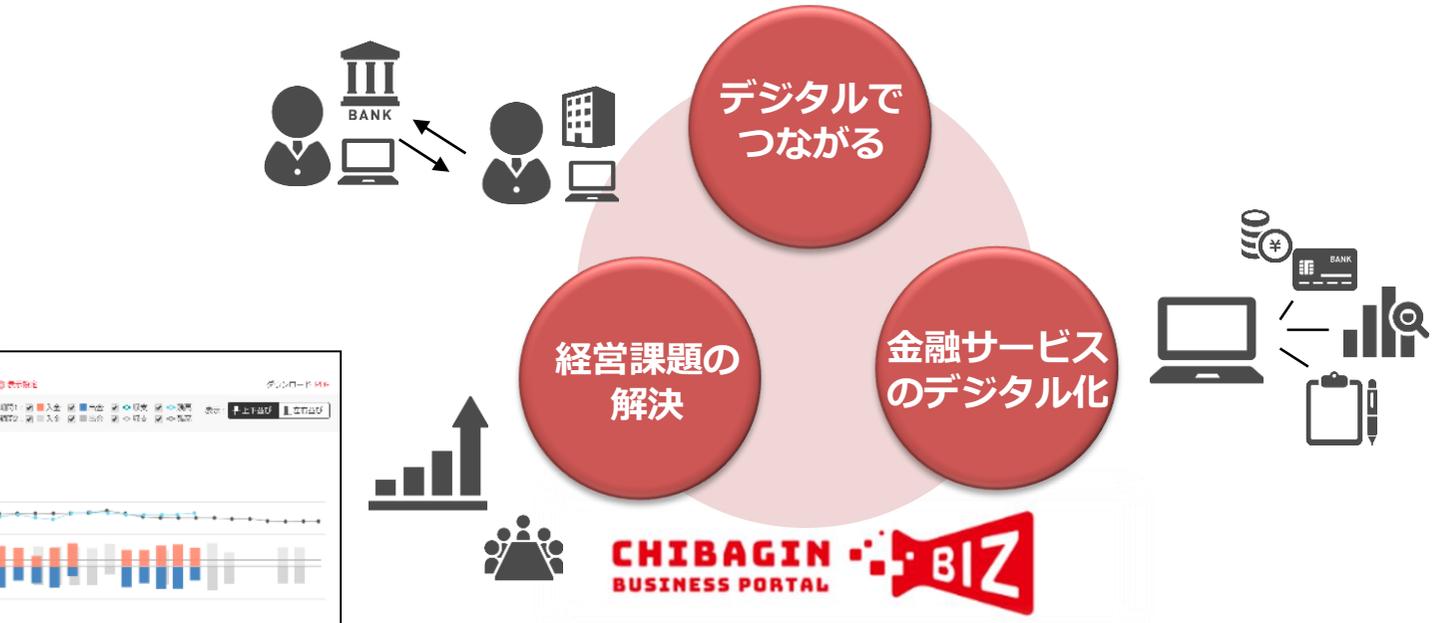


2022年2月7日 オープン
ちばぎんイノベーションラウンジ

あらゆるサービスのハブとなる法人ポータルのサービスを開始

ムーンショット目標

「最高の法人ポータル」を全てのお客さまに提供する
 ～あらゆるサービスのハブとなり、事業活動に欠かせない法人ポータル～



第1フェーズ 2021/4

- チャット
- 経営に役立つ情報発信
- 残高・入出金明細(当行分)
- Web-EBへリンク
- BigAdvanceとの連携

第2フェーズ 2021年度～2022年度上期予定

- Web会議
- アラート通知機能
- 口座情報の比較機能
- 他行口座と連携
- 返済予定表デジタル交付
- ICTコンサルとの連携
- グループ会社のポータルへ

※下線の機能は2022年2月追加済み

第3フェーズ以降

- 閲覧履歴を活用した営業
- キャッシュフロー可視化
- 電子契約
- キャッシュレス事業連携
- 販売管理・人事労務管理等の業務機能と連携

今後の姿

■ **新たな信用創造**

- ▶ オンライン融資
- ▶ 事前与信
- ▶ 資金ニーズ予測

↔

アウトプット

情報の蓄積・分析

■ **コンサルティング**

- ▶ 経営分析
- ▶ マーケット分析

サステナビリティ

長期志向で社会価値と経済価値の両立を目指す

持続的経営 = 「長期志向」 + 「社会価値（社会課題の解決） + 経済価値」

ESG課題への取組



ちばぎんグループSDGs宣言



E ～サステナブル・ファイナンス～

脱炭素社会の実現に向け、サステナブル・ファイナンスを積極的に推進

サステナブル・ファイナンス

サステナブル・ファイナンス※
実行額目標
(2019年4月～2031年3月)

2兆円

うち、環境系ファイナンス
実行額目標
(2019年4月～2031年3月)

1兆円

※ 環境課題や社会課題の解決を資金使途とするファイナンス
(お客さまのESGやSDGsへの取組みを支援するファイナンスを含む)

法人のお客さま向け商品

■ 企業規模別に商品を用意し、サステナブルローンを推進

- サステナビリティ・リンク・ローン
- SDGsリーダーズローン
- SDGsフレンズローン 等



■ SDGs 対応度簡易診断サービス

個人のお客さま向け商品

■ 環境に配慮した使途の融資に対して割引金利を適用

地球環境への取組み

千葉銀行は脱炭素社会の実現に向け、環境に配慮した「暮らし」をサポートします。

リフォームローン



太陽光発電設備やオール電化等の環境に配慮したリフォームを実施の場合、金利を引き下げます!!

地球環境への取組み

千葉銀行は脱炭素社会の実現に向け、環境に配慮した「暮らし」をサポートします。

マイカーローン



環境配慮車(ハイブリッド・電気自動車等)を購入される場合、金利を引き下げます!!

再生可能エネルギー融資

■ 再生可能エネルギーの活用に取り組むお客さまを資金面でサポート

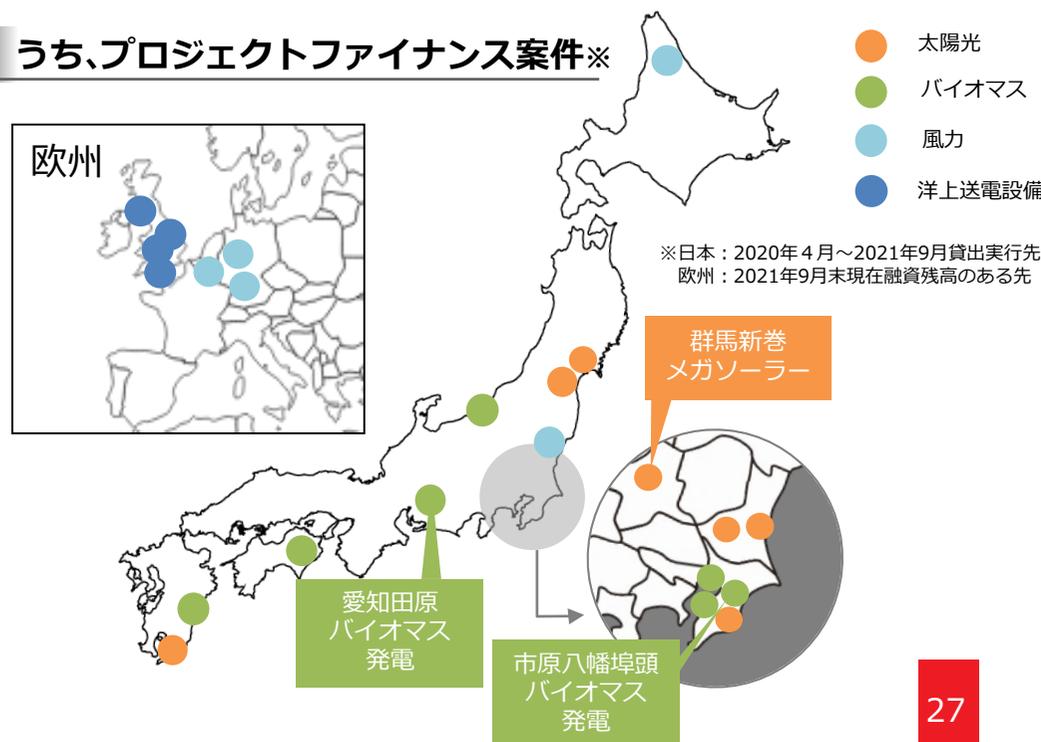
2021/9末	融資残高
太陽光発電	1,311億円
バイオマス発電	146億円
風力発電	128億円
水力発電	6億円
合計	1,591億円

※ 当行融資による
再生可能エネルギー発電量(累計)

- ・年間発電量 : 約620万MWh
- ・世帯数換算 : 約170万世帯
- ・CO2削減効果 : 約270万トン

※建設中のプロジェクトを含む

うち、プロジェクトファイナンス案件※



E ～気候変動への対応～

気候変動に関する開示を拡充し、脱炭素に向けた取組を強化

情報開示

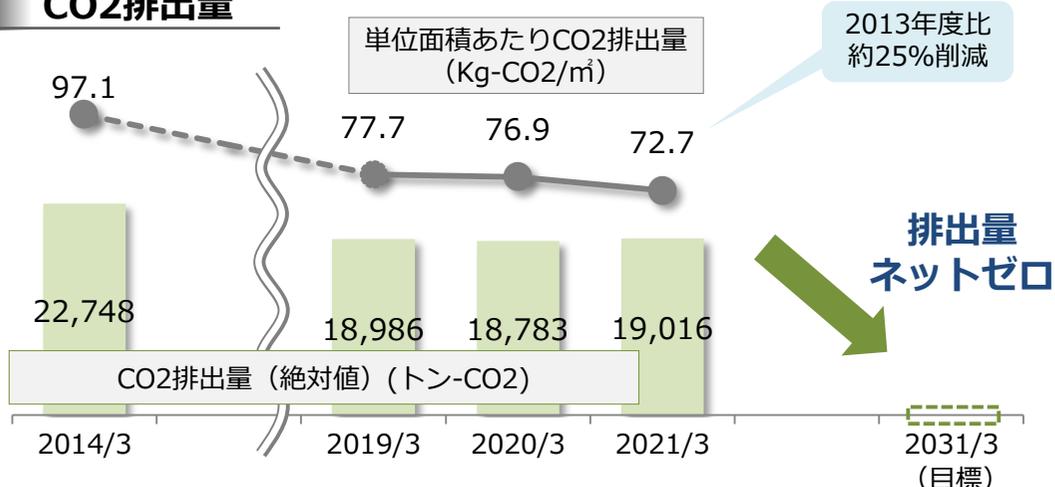
TCFD提言への取組み

■ 気候変動に関する情報を積極的に開示（2019年12月TCFD提言賛同表明）

※Task Force on Climate-related Financial Disclosures :
金融安定理事会（FSB）により設置された気候関連財務情報開示タスクフォース



CO2排出量



CO2排出量目標

2031年3月までにCO2排出量ネットゼロ
(カーボンニュートラル※)を達成)



※自社の排出にかかるSCOP1 + SCOP2を対象

外部評価・インデックス

CDP気候変動スコア

※Carbon Disclosure Project :
英国のNGOであり、企業等の環境影響を管理するための情報開示システムを運営

	地方銀行	大手行等
A-	千葉	みずほFG
B	ふくおかFG 八十二	MUFG SMFG りそなHD
B-	1社	1社
C	1社	2社
F	多数 (未回答企業)	

邦銀として
最高水準の
「A-」を取得



◆世界平均：「B-」

2022 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)

2022 CONSTITUENT MSCIジャパン
ESGセレクト・リーダーズ指数



MSCI指数への株式会社千葉銀行の組み入れ、およびMSCIのロゴ、商標、サービスマークまたは指数名称の使用は、MSCIまたは関連会社による株式会社千葉銀行への後援、推奨、宣伝ではありません。MSCI指数は、MSCIの独占的財産です。MSCIおよびMSCI指数の名称およびロゴは、MSCIまたはその関連会社の商標もしくはサービスマークです。

多様な人材の活用

女性活躍推進

	2021年 3月時点	2021年 7月時点	2026年 7月目標
女性リーダー職以上比率 (人数) ※	-	25.5% (492名)	30%
有給取得率	70%	-	80%
男性育児休業取得率	112.7%	-	100% 継続

※支店長代理など、部下をもつ職務にある職員及びそれと同等の地位にある職員であり、担当業務の責任者として、組織マネジメントの職責を担う者

令和2年度 地方創生に資する
金融機関等の「特徴的な取組事例」への選定

4年連続

- 地域における女性活躍推進プロジェクト
「輝く女性の活躍を加速するちばのリーダーの会」への参画



県内のリーダーが主導して
社会的ムーブメントを起こす

※賛同企業・団体名は発足メンバー



日経WOMAN2021年6月号
「女性が活躍する会社Best100」

総合6位

経済産業省・
東京証券取引所
「なでしこ銘柄」選定

4年連続



日経DUAL
「共働き子育てしやすい企業
ランキング2021」

1位



ちばぎん証券
プラチナ
えるぼし取得

県内企業初



障がい者活躍推進

障がい者雇用者数 **158人**

※2020年度のグループ
障がい者雇用率算定用の
数値

ちばぎんハートフル株式会社

- 障がい者雇用の促進を図るため、2006年に設立。

「もにす認定」取得
(厚生労働省)



東日本、関東圏の銀行系特例
子会社で初めての認定



コロナ禍におけるお客さまへの支援や、地域社会への貢献

新型コロナウイルス感染症への対応

コロナ関連融資

実行
7,317億円/ 17,295件
(2021年9月末)

医療応援私募債

発行実績
99億円/86件
(2020年6月~2021年9月末)

寄付・寄贈



「ちばぎん研修センター」を新型コロナウイルス感染症の臨時医療施設・宿泊療養施設として提供

- 屋内：短期入院用ベット110床
- 屋外：プレハブ型宿泊療養施設50床



地域社会への貢献

ちばSDGs 推進ネットワーク

(2022年1月発足)



ちばSDGsパートナー登録制度の制定

千葉県内
お客さま



- SDGs普及や啓発、**伴走支援**
- ネットワーク会員同士の情報共有・連携
- お客さまに「**ちばSDGsパートナー登録制度**」を周知し登録を促す



空き公共施設の利活用

- 廃校となった市原市内の旧高滝小学校を利活用した高滝湖グランピングリゾートの事業化支援



事業化サポート
要請



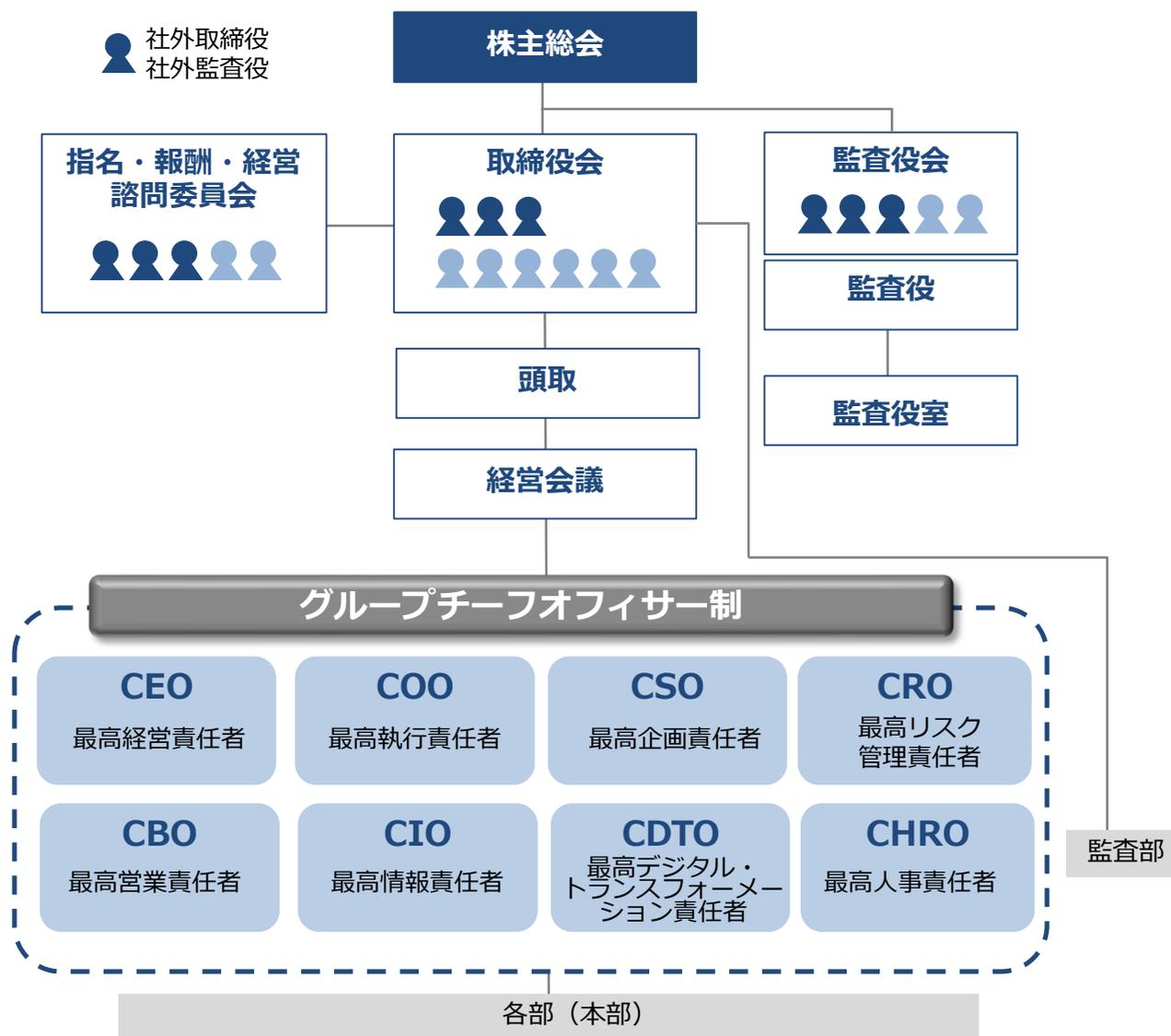
事業化サポート
融資対応

市原市

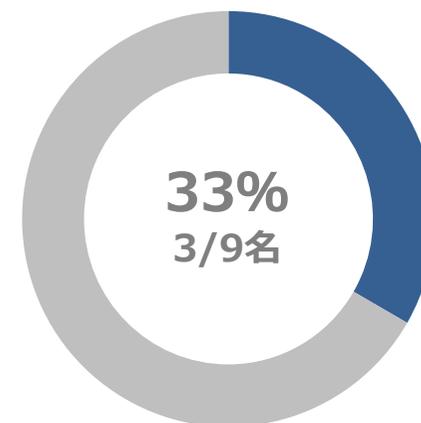
小学校賃貸

(株)グランバーググループ
[事業主体：(株)HAMIRU]

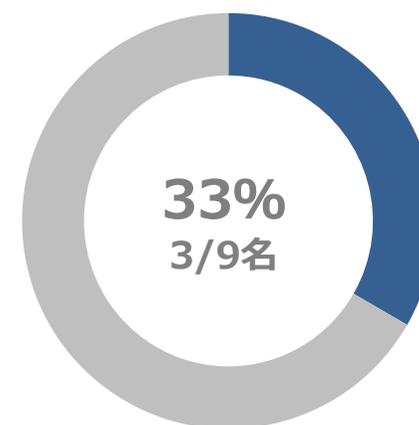
グループガバナンスの高度化



独立社外取締役比率



女性取締役比率



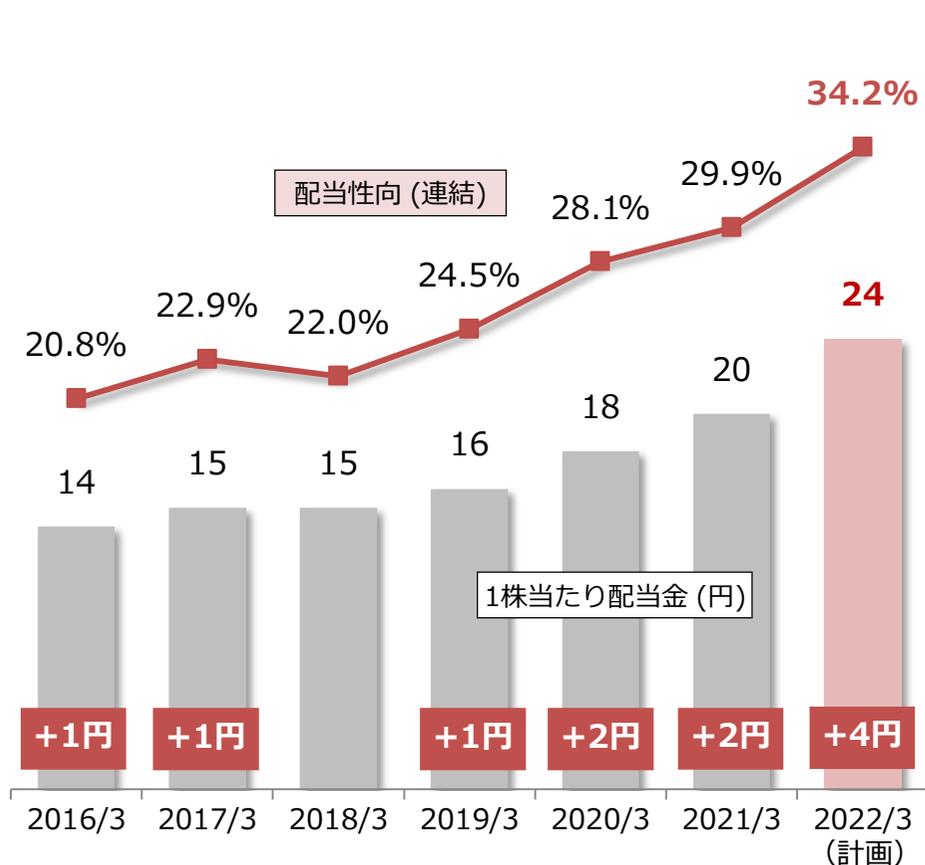
株主還元

配当・自己株式取得

積極的な株主還元を実施

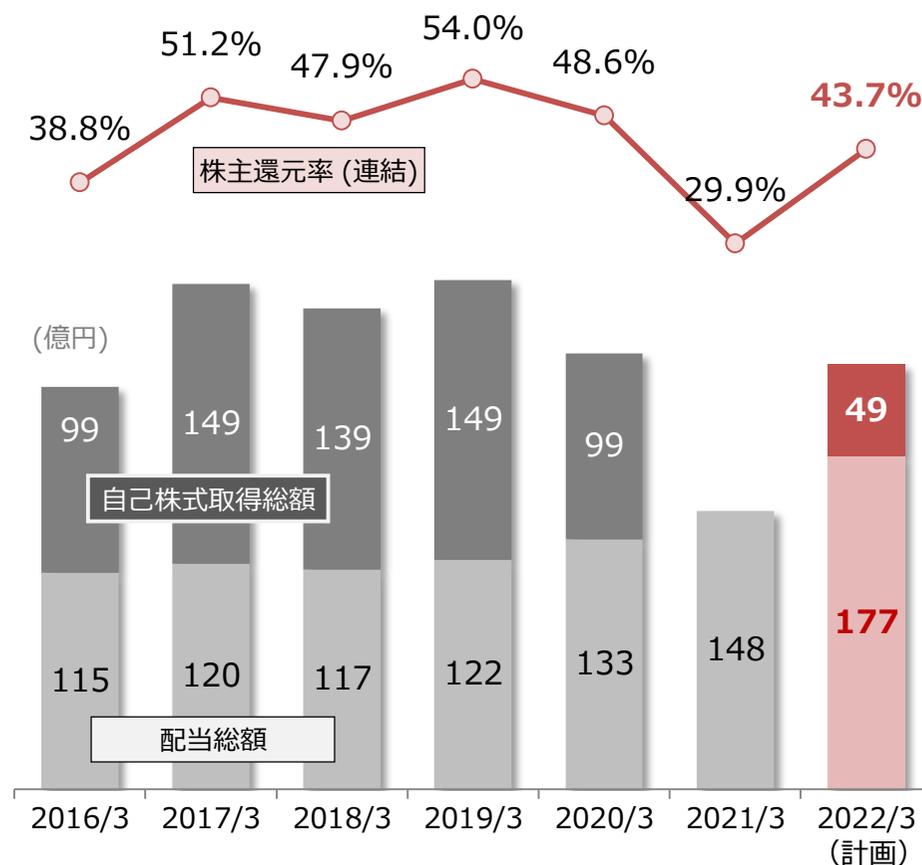
配当実績

利益成長をつうじた1株当たり配当金の
安定的な増加を目指す



株主還元実績

安定配当と柔軟かつ機動的な自己株式取得による
資本効率の向上に努める



※株主還元率 = $\frac{\text{株主還元総額 (配当支払額 + 自己株式取得額等)}}{\text{親会社に帰属する当期純利益}}$

株主優待制度

＜優待基準（毎年3月末）＞ 魅力ある特産品等を贈呈

基準日現在		継続保有期間
		1年以上
保有株式数	1,000株以上 10,000株未満	3,000円相当の 特産品
	10,000株以上	6,000円相当の 特産品

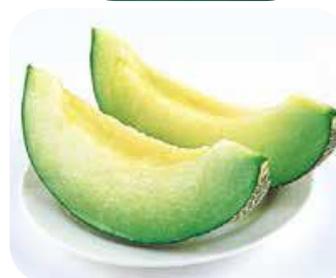
- ・ 1,000株以上を1年以上継続保有の株主さまを対象とします。



千葉県特産品等以外からも
お選びいただけます！

特産品カタログの掲載品例

カタログに記載された千葉県の特産品等からお好みの商品をお選びいただけます。

TSUBASAアライアンス
共同企画コース

地方銀行6行（当行・第四北越・中国・伊予・東邦・群馬）が
連携し、地元の魅力ある特産品等を相互に提供



寄付コース

SDGs に資する取組みを行う団体や基金への寄付



詳細はこちら

株式指標・千葉銀行株価の推移

主要株式指標

上場（証券コード）	東証1部（8331）
直近株価	729円
売買単位	100株
EPS：1株当たり利益	66.82円
PER：株価収益率	10.90倍
BPS：1株当たり純資産	1,401.40円
PBR：株価純資産倍率	0.52倍
配当利回り	3.29%

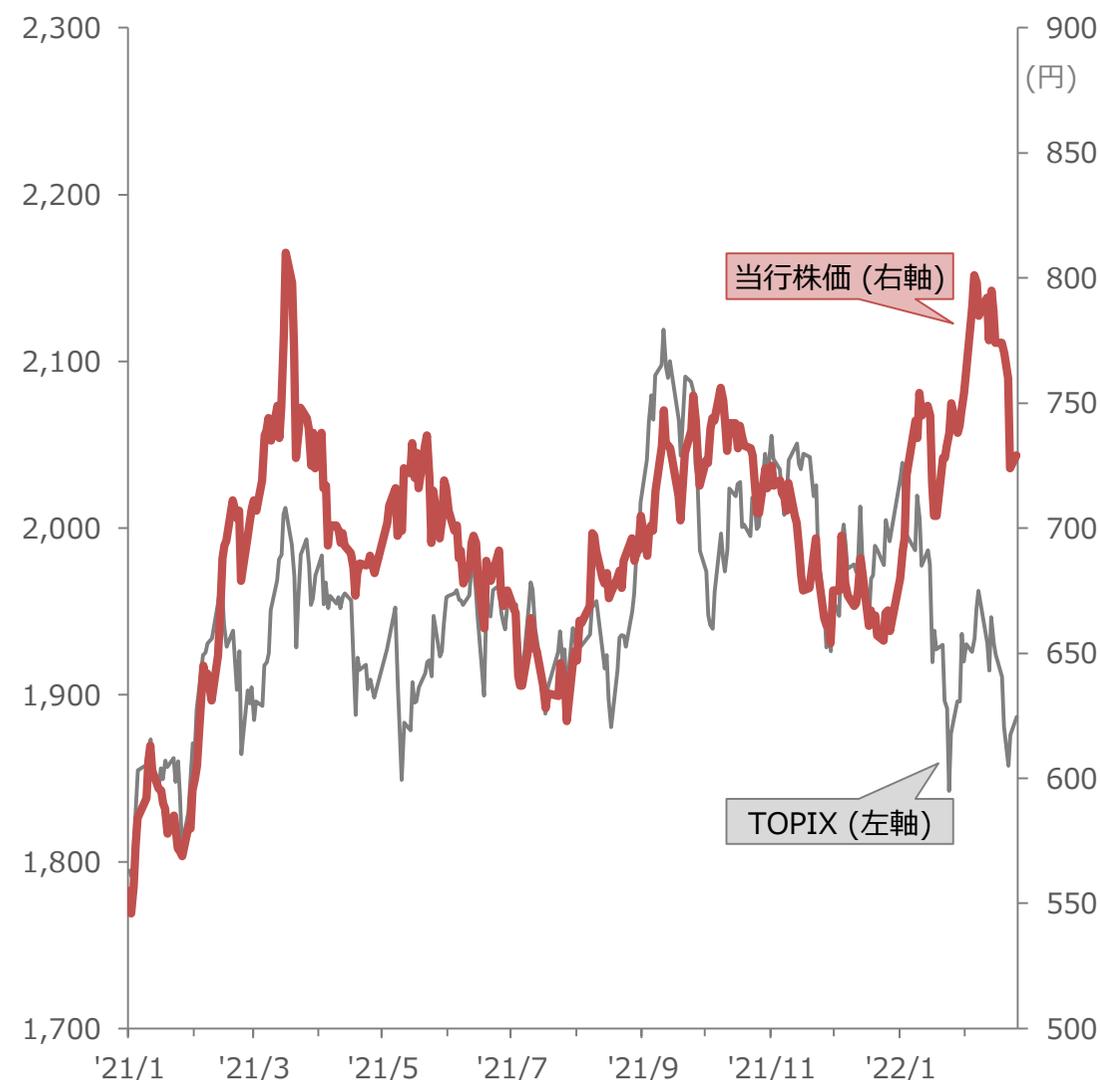
- 直近株価は2022年2月28日終値
- EPS・BPSは2021年3月期実績
- 配当利回りは2022年3月期予想（1株あたり年間配当金24円）をもとに算出

EPS：当期純利益／株数 PER：株価／EPS

BPS：純資産／株数 PBR：株価／BPS

配当利回り：配当金／株価

株価推移



本資料に関するご意見、ご感想、お問い合わせは
下記 I R 担当までお願いいたします。

株式会社千葉銀行 経営企画部（I R 担当）

Tel : 043-301-8459

Fax: 043-242-9121

E-Mail: ir@chibabank.co.jp

本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。

本資料に記載された事項の全部又は一部は予告なく修正又は変更されることがあります。本資料には、将来の業績にかかる記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化等により異なる可能性があることにご留意ください。